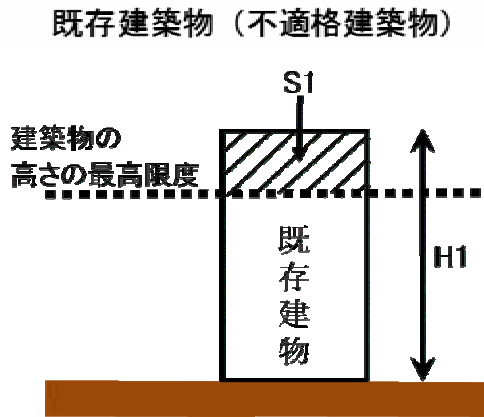
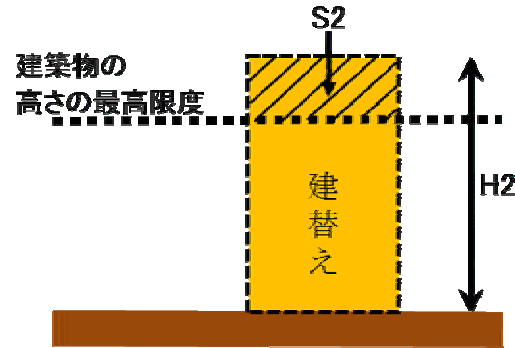
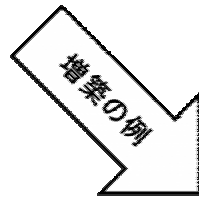
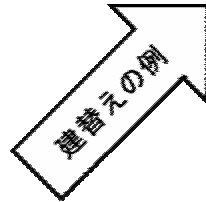


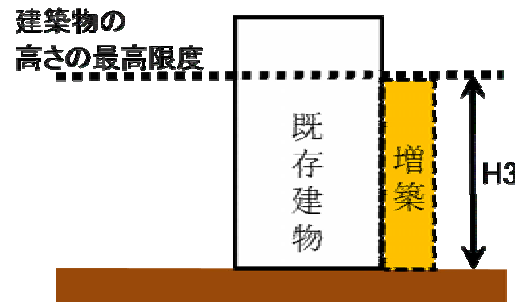
既存不適格建築物の特例許可のイメージ



H1 = 既存建築物の高さ
S1 = 既存建築物の最高限度を
超える部分の見付面積



既存建築物の全部を取り壊して、
既存建築物と主要用途が変わら
ない建築物に建て替える場合
H2 = 建替え後の高さ
S2 = 建替え後の最高限度を超え
る部分の見付面積



既存建物はそのまま、増築す
る場合
H3 = 増築部分の高さ

【建替えの特例許可の基準】

建替え後の建築物が、次の全ての基準を満たす
必要があります。

既存建築物の高さを超えていないこと
既存建築物の敷地面積を下回らないこと
最高限度を超える部分の見付面積が、既存
建築物の見付面積を超えていないこと
最高限度に適合しない部分の日影面積が、
建替え前の日影面積を超えないこと

「見付面積」とは、建築物の4方向の正面か
ら見える部分の合計の面積をいいます。

H1 H2 かつ S1 S2

【増築の特例許可の基準】

次の基準を満たす必要があります。

増築部分の高さが、最高限度を超えていな
いこと

最高限度 H3